大人もかかるなんて…

意外と知らない呼吸器感染症
「RSウイルス感染症」

医師と罹患経験者さんの座談会を実施しました。

（PR）グラクソ・スミスクライン（株）× 趣味人倶楽部

多くの方が「聞いたことがない」と答えるRSウイルス感染症。
通常は風邪に似た症状ですが、咳や発熱が長引き、生活に影響を及ぼすこともあります。
今回は、RSウイルス感染症の罹患経験のある趣味人倶楽部の会員さんを含む3名と
東京女子医科大学 呼吸器内科の神尾先生にお集まりいただき、RSウイルス感染症について、
会員さんの体験談と専門家の視点を交えてお話いただきました。

Member

座談会にご参加いただいたメンバー

東京女子医科大学病院
呼吸器内科 講師
神尾先生

九州大学医学部を卒業後、九州大学病院にて約20年間、臨床現場に従事。2024年4月より、東京女子医科大学 呼吸器内科にて勤務。

なつさん
（仮名）

60代・愛知県在住
ズンバや旅行が趣味。子どもが巣立った後は親のサポートを行いながら、趣味も大切にしている。

みほさん
（仮名）

60代・東京都在住
趣味は、美術館めぐりや絵画鑑賞、映画や歌舞伎、舞台鑑賞を楽しむこと。

みゆきさん
（仮名）
オンライン参加

50代・北海道在住
病院に勤務している。趣味はブログを書くことや語学学習、映画を観ること。

ただの風邪？咳や発熱・鼻水が続く「RSウイルス感染症」

みなさんは、RSウイルス感染症をご存じでしょうか？
もしかしたら、名前を聞いたことがない方もいらっしゃるかもしれません。
まずは、医師の神尾先生にRSウイルス感染症についてご説明いただきました。

神尾先生

RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染で起こる呼吸器の感染症です。
2歳までにほぼ100%の乳幼児がRSウイルスに少なくとも1度は感染するとされており、その後も生涯にわたって何度も感染と発症を繰り返します1)。
症状は、発熱、鼻汁などの軽い風邪の症状から重い肺炎までさまざまです2)。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などと同じ呼吸器感染症

RSウイルス感染症は、皆さんもよくご存じの**インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などと同じ呼吸器感染症に分類**されます。
大人がRSウイルスに感染した場合、多くは鼻水や発熱、のどの痛みなど、軽い風邪のような症状が現れます。
ただし、高齢者や基礎疾患を持つ方では、肺炎を引き起こすなど重症化するリスクもあります。
RSウイルスによる肺炎の入院日数は、インフルエンザによる肺炎の約2倍という報告もあります3-5)。

RSウイルス感染症または季節性インフルエンザで肺炎になった人の入院日数（平均値）

季節性インフルエンザ

15.2日

RSウイルス感染症

30.0日

RSウイルスが原因となった肺炎の入院日数は
季節性インフルエンザが原因となった肺炎の約2倍という報告も

高橋　洋 他: 感染症学雑誌. 90(5), 645-651, 2016 [著者にグラクソ・スミスクラインから講演料を受領した者を含む。]より作図

調査方法の詳細 ▼

対象：
2011～2012および2012～2013の冬季2シーズンにおける16歳以上のRSV関連肺炎症例43例、インフルエンザ関連肺炎症例25例
（うち入院はRSV関連肺炎症例39例、インフルエンザ関連肺炎症例23例）
方法：
RSV感染症例の診断状況と臨床像をretrospectiveに分析し、期間中に診断されたインフルエンザ症例の病像と比較検討した。統計処理に関しては、Fisherの正確確率検定およびt検定を用いて解析を行い、ともに危険率の有意水準が5%未満の場合に統計学的に有意とした。
本研究の限界：
retrospective studyであり、RSV群、インフルエンザ群ともに担当医が検査を施行する段階ですでに一定のSelection biasがかかっている。

RSウイルス感染症を詳しくみてみる

RSウイルス感染症と診断された方の体験談

なつさん

喉の違和感から始まって、最初は「風邪かな？」と思っていたんです。
ちょうどその頃、娘の家で、RSウイルス感染症になった孫の世話をしていたので、念のためすぐに病院を受診しました。
最初の受診では、インフルエンザと新型コロナウイルスの検査を受けましたが、どちらも陰性。
でも、症状が良くならないことから、結局2回、3回と病院に通うことになりました。

やっぱり、**年齢のせいか、最近はどんな病気でも前より治りも遅くなってきているなあ…**と感じます。 だからこそ、日頃から免疫力を高めるように意識したり、あまりストレスをためないようにすることが大切なんだなと改めて感じましたね。

喉の痛みと38度程度の発熱から始まり、徐々に咳がひどくなって。
その時期ちょうど新型コロナウイルスが流行していて、**新型コロナウイルスやインフルエンザの検査を受けました。結果はどちらも陰性で、いつもなら薬でよくなるのに、今回はだんだん咳がひどく感じるようになり、辛くて眠れないほど**でした。
私は、過去に咳喘息と診断されたこともあるので、「何かのウイルスだろう、検査しますか？」と先生に言われて、**2回目の検査でRSウイルスと診断されました。**

みほさん

みゆきさん

最初は風邪のような症状で、軽い咳から始まりましたが、３～5日後には熱とともに咳もひどくなってきました。生後8か月の孫が小児科で「RSウイルス感染症」と診断され、治療は対症療法のみと聞いていたため、**「病院に行っても変わらないだろう」**と考え、2週間ほど様子を見てしまいました。でも、2週間たっても咳が続き、夜も眠れないほどの時もありました。
体調が回復するまでにしばらく仕事を休まなければなりませんでした。

※座談会にはオンラインで参加

意外と知られていない「大人のRSウイルス感染症」

神尾先生

現在、大学病院に勤めておりますが、患者さんに「検査の結果RSウイルスが陽性でした」とお伝えすると「それって何ですか？」と驚かれる方が多いです。中には**「インフルエンザや新型コロナウイルス感染症じゃなくてよかった」**と話される方もいますが、**RSウイルス感染症もインフルエンザや新型コロナウイルス感染症と同じ呼吸器感染症**で、高齢者や基礎疾患のある方では重症化するリスクがあるので注意が必要です。

私も病院で働く医療従事者なので、RSウイルス感染症は知っていましたが、**“子ども”がかかる病気だと思っていました。まさか自分が感染するとは思いませんでした。**

みゆきさん

-POINT-

RSウイルスに感染した乳幼児から、大人に感染することも。

2歳までに
ほぼ100%が
感染

RSウイルスは、2歳までにほぼ100%の乳幼児が感染する感染症で、感染した乳幼児から、飛沫や接触を通じて大人にうつることも少なくありません。特に「お孫さんと一緒に過ごす機会が多い」「子どもと同じ空間で過ごす」という方は、感染対策を心がけることが大切です。

※参考：厚生労働省「RSウイルス感染症とは」より抜粋
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv.html

RSウイルス感染症は、通常は風邪のような症状が続き、自然に回復することがほとんどですが2)、
高齢者や基礎疾患のある方は症状が長引くこともあるため6)、注意が必要です。

-POINT-

なぜ高齢者や基礎疾患のある方は注意が必要なの？

高齢者、基礎疾患がある方、免疫機能が低下している方はRSウイルスに感染後、肺炎などを引き起こすこともあります。基礎疾患のある方は基礎疾患のない人と比較して、RSウイルス感染症で入院するリスクが高かったという報告も。

基礎疾患のない方と比較したRSウイルス感染症による入院率比（米国・成人）

喘息がある方は… 約**2.0~3.6**倍	**冠動脈疾患**がある方は… 約**3.7~7.0**倍	**糖尿病**がある方は… 約**2.4~11.4**倍
COPDがある方は… 約**3.2~13.4**倍	**うっ血性心不全**がある方は… 約**4.0~33.2**倍	

調査対象地域の集団で、各基礎疾患を有する被験者とその基礎疾患のない被験者の入院率を比較した比率

調査方法の詳細 ▼

対象：
RSウイルス流行３シーズンに急性呼吸器疾患の症状２種以上または心肺基礎疾患の増悪によりニューヨーク州の２つの地域の医療施設３ヵ所に入院したRSウイルス感染症患者1,099例
方法：
前向き人口ベース調査研究。年齢層別の100,000人当たりのRSウイルス感染症入院率を算出し、基礎疾患有無別の年間RSウイルス感染症入院率を比較した。
本研究の限界：
本データは郊外および都市部の集団を代表しているが、米国成人集団全体ではなく、一般的な結論を導くのは難しい。基礎疾患については、自己申告および電子カルテより抽出し、その内容を確認していない。調査期間にRSウイルス感染症のアクティブサーベイランス（積極的な監視療法）を実施していないが、調査チームにより陽性患者を追加した。

Branche AR et al: Clin Infect Dis 2022; 74(6), 1004-1011より作図

RSウイルス感染症を詳しくみてみる

どうやって予防したらいいの？
RSウイルス感染症の感染対策

神尾先生

咳や発熱などの風邪のような症状から、咳止めや解熱剤などで対応して我慢してしまう方もいらっしゃると思います。**RSウイルス感染症には特定の治療法がなく、基本的には症状を和らげるための対症療法が行われます**が2)、症状が1週間以上続く場合や、高熱・夜も眠れないほどの咳・歩行時の息切れや強い息苦しさがある場合は、肺炎に進展する可能性もあります。
感染を防ぐためには、基本的な感染対策が重要です。また、60歳以上の方には予防接種という選択肢があります。詳しくは、医師に相談してください。

感染症対策のポイントを解説！

手洗い

マスク

予防接種
※60歳以上

引用：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv_qa.htm
（2025年11月13日アクセス）

-最後に-

罹患経験者さんから、同世代の方へのメッセージ

みほさん

RSウイルス感染症は、自分も含め、**私の周りではほとんど知られていませんでした。**
友人からは「珍しい病気にかかったね」と言われました。
でも、同じ経験をした方がいて、少し安心しました。

子どもだけでなく大人もかかる感染症なので、やはり気をつけないといけないんだなって改めて思いました。**小さな孫からでも移ることもある**ので、家庭内でも症状がある場合は、躊躇せずにマスクなど基本の感染対策をしていきたいなと思いました。

みゆきさん

なつさん

RSウイルスは大人もかかる病気だと身をもって知りました。
まさか自分が感染するとは思っていませんでした。これからは免疫力を高め、できる範囲で体力作りを心がけたいと思います。先生に直接お話を伺えたり、同じ経験をした方と話せたりと、とても有意義な時間になりました。

大人もかかるRSウイルス感染症

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などと同じように正しい知識と予防が大切。

神尾先生

普段みなさんは、お仕事や趣味を楽しむ日常生活を送られていますよね。一方で、今回の座談会ではRSウイルス感染症にかかり、一か月近く症状に苦しまれたという話を伺いました。まずは、“かからないことが何より大切”です。感染予防を意識していただきたいと思います。

RSウイルス感染症の認知度は依然として低く、**「大人もかかる病気」**という認識は十分に広まっていません。今回の記事を通じて、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の予防とあわせて、**RSウイルス感染症の予防にも意識を向けていただければと思います。**

RSウイルス感染症を詳しくみてみる

グラクソ・スミスクライン株式会社
NP-JP-NA-WCNT-250022　作成年月2025年10月

GSK

参考文献

1）国立健康危機管理研究機構 感染情報提供サイト, IDWR 2025年第9号 〈注目すべき感染症〉 「RSウイルス感染症」 https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/idwr/2025/09/article/index.html　（2025年11月13日アクセス）

2）厚生労働省RSウイルス感染症Q＆A（令和6年5月31日改訂） https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv_qa.htm （2025年11月13日アクセス）

3）髙橋　洋 他: 感染症学雑誌. 90(5), 645-651, 2016 [著者にグラクソ・スミスクラインから講演料を受領した者を含む。]

4）Inoue N. et al.: Infect Dis (Lond). 57(4), 366-375, 2025

5）Lee N. et al.: Clin Infect Dis. 57(8), 1069-1077, 2013

6）Centers for Disease Control and Prevention （CDC）: RSV in Adults https://www.cdc.gov/rsv/adults/index.html （2025年11月13日アクセス）